

一軒家避難小屋ー畔ヶ丸ー善六山 パリルート

山行日 7月12(日) 天気: 晴れの豪雨

参加者 4名

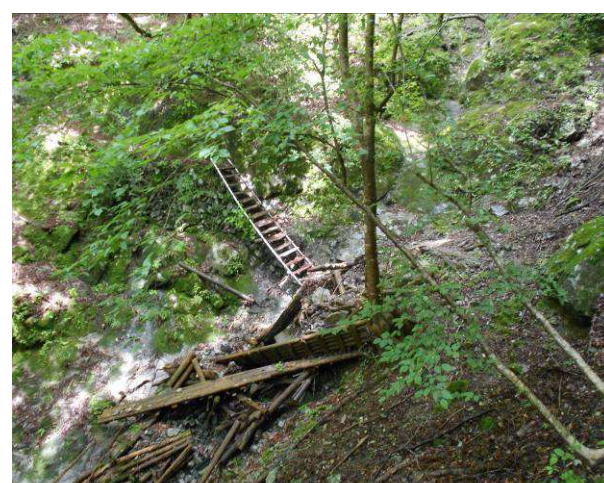
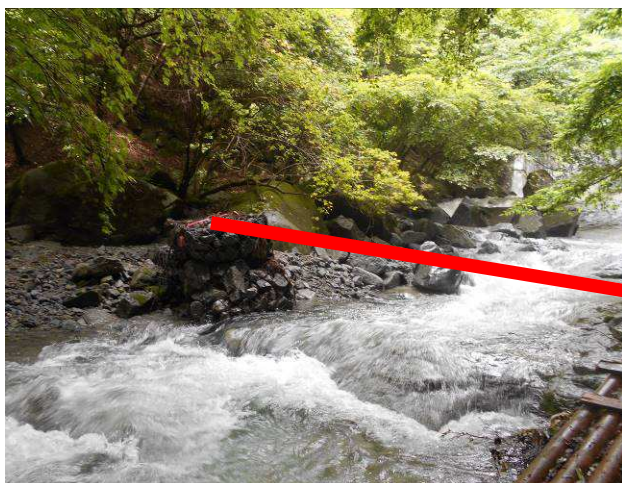
記: SF

コース: 新松田駅 7:20 → 大滝橋バス停 8:30 → 一軒家避難小屋 10:40 →
鬼石沢 10:50 → 畔ヶ丸 13:50 → 善六ノタワ 14:40
善六山 15:10 → 西丹沢ビジターセンター 17:30



大滝橋バス停でおり一軒家避難小屋に梅雨に影響で沢の水量が普段より多く渡渉が心配です この先の登山道は一部川になっていました。

最初の渡渉ポイント昨年の台風で流された橋の修復はまだ水量が多いので靴を脱いでの渡渉です



次の渡渉ポイントも橋が流され水量も多いので、再度靴を抜いての渡渉ですこの場所は最初のポイントからはすぐの場所になる、この先が不安です
(本来橋の有った場所)

こちらは沢に掛けた橋が崩落しその先に梯子を設置してくれていますが、梯子が傾いていて、使用できません 梯子の脇を通過した



一軒屋避難小屋の脇からのバリルート
入り口の標識には、この経路は山林管理
道です {立入禁止}
バリルートには付き物です



ルートが沢沿いに行く道で沢を何回も
渡り沢の左右を行います この場所では
通常は水はほとんど無いのですが
今回はたっぷり流れています。



途中堤を迂回する場所を通過急な九十九折
幅が狭いので、落ちない様にした



沢終点位の場所が広い河原になっていて
早めの昼食タイムとした



昼食後は沢を渡し急な尾根を登る



途中から上を見た



尾根まで上がると踏み跡がはっきりした作業道に出た



畔ヶ丸までの道は緑が綺麗な尾根になります



約予定より2時間遅れ山頂に到着
3組の登山者が昼食中でした



善六ノタワ分岐より善六山へ向かう
通行止めのロープがあり乗り越えた



善六山への急な尾根道



善六山 山頂広くて綺麗な場所です



塩地窪沢ノ頭 から西沢出合いの間の急な尾根 下りのルートなので、ルート検索に注意した この尾根の間集中豪雨に遭遇



この標識の後ろから降りてきた



集中豪雨の影響で橋が水を被っていた この場所で一瞬遭難が頭を過った